ご自宅・勤務先での iStudy Viewer のインストールとコメント再現までの流れ

<作業を行う前に>

- 本文書は、2016年7月現在のバージョンである、3.3.3 をベースとした内容です。バージョンアップが発生した場合や、アーカイブページ より過去バージョンをダウンロードされた場合、ダウンロードのファイル名や、解説中のイメージが異なる場合がございますが、基本的に 設定すべき箇所や手順は一緒となります。
- 既存の iStudy Viewer のバージョンをアップグレードする場合や現在のインストール状態に問題がある場合を想定し、現在 PC にイン ストール済みの iStudy Viewer をアンインストールした後に新規インストールすることを前提として作成しています。
- Oracle 研修に対応した iStudy Viewer は「 Learning Edition 」です。
- 既存の iStudy Viewer のバージョンが最新ではない場合、起動時次のようなダイアログが出現します。

Y IOCICCO.	(j)	最新のiStudy Viewerが提供されています。最新版をダウンロードで 手してください
------------	-----	--

● PC に初めて iStudy Viewer をインストールする場合、アンインストールは不要です。インストールからお願いいたします。

アンインストール方法 :

[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]より iStudy Viewer を選択して「削除」をクリックします。

インストール方法:

- (1) ダウンロードしたファイルがzip形式の場合は解凍してください。Learning Edition である事をご確認ください。
- (2) 拡張子が exe もしくは msi となっているファイルをダブルクリックするとインストールが開始されます。

(3) 言語をお選びいただきます。

iStudy Viewer (x64) - InstallShield Wizard					
∠ インストールで使用する言語を次の中から選択して下さい。					
日本語					
OK(<u>O</u>) キャンセル					

(4) [次へ]をクリックします。



(5) 使用許諾契約が表示されます。お読みになりご同意いただける場合、同意をチェックの上、[次へ]をクリックします。



(6) インストール先の決定です。フォルダに変更がある場合は、[変更]から選択していただき、[次へ]をクリックします。

闄 iStudy Vi	ewer (x64) - InstallShield Wizard
インストール: このフォル・ にインスト	先のフォルダー ダーにインストールする場合は、「次へ」をクリックしてください。別のフォルダ ールする場合は、「変更」をクリックします。
Þ	iStudy Viewer (x64) のインストール先: C:¥Program Files¥System Technology-i Co.,Ltd.¥iStudy 変更(<u>C</u>) Viewer¥
InstallShield —	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

(7) [インストール]をクリックすると、インストールが開始されます。



(8) インスール完了です。[完了]をクリックしてインストーラーを終了してください。



(9) スタートメニューより、iStudy Viewer を起動してください。(デスクトップへのアイコンは作成されないケースがございます) この際、easy UI は選択されないよう、ご注意ください。



起動、ログイン、コース選択の流れ:

(1) iStudy Viewer の初回起動時は、以下のような設定画面が最初に登場します。全ての内容は後からでも変更可能ですが、作業 フォルダ(PDF フォルダと表示されているバージョンもあります)のみ、必ず設定する必要があります。

オブ	ション設定	×
	作業フォルダ	
35	コメントのサーバ同期:	✓ 保管時に自動実行 ✓ 新規時に自動実行
Prox	🗌 ページサムネール表示	✓ Windowsスタート画面へ戻る
्र जिस्	コメント入りPDF:	🗌 保管時に作成する
- 100 		
品品	確認ダイアログ	☑ 保管時に表示する
	印刷モード	PDFのみ MS Pゴシック,10
動棟	イメージツール	
÷		
	Version:3.3.0.0	OK キャンセル

「作業フォルダ」には、Oracle 社より提供されるお客様用の eKitPDF を格納するフォルダを指定してください。 また、プロキシを利用の場合は「Proxy 設定」タブをクリックして設定を行ってください。

- ※ 事前にOracle社から eKitPDF をダウンロードしてください。
- <u>eKitPDF は、Complete Course(全ての章が掲載された PDF)と Lessons(章ごとに分割されている PDF)の 2 タイプあります</u>
 が、Complete Course をダウンロードしてください。
- (2) ログイン画面でが表示されます。ご登録いただいた iStudy アカウントの ID(メールアドレス)・パスワードをご入力ください。マルチカンパ ニーをご登録の場合は、受講時にお選びいただいた所属を選択してください。

ログイン	×
ログインID:	
パスワード:	
<u>新規(こiStudy Cloudへユーザを登録する</u> □ この起動ではサーバは使用しない	OK キャンセル

(3) サーバーに接続され、記録されている学習メモの一覧が表示されます。復習するコースをダブルクリックでお選びください。登録コース 数によっては、以下の画面表示に多少の時間がかかるケースがありますのでご了承ください。

学習	コメントのコース一覧の選択			×
]	AID コース名	更新日時	作成者名	
S20	320 Oracle Database 11g 管理 ネクスト・ステップ【eKit】	2010/04/15 15:48:38	桜井 裕実	
Х	お客様用の eKitPDF が「作業フォルダ」存在しない場合や、リネームされている場合、以下	の様なダイアログが表	示されます。伯	壬意の
	eKitPDF を選択する場合は、「はい」をクリックし、PDF ファイルを選択してください。			

iStudy Vi	iewer X			
PDFフォルダ内にD53936JP10_sg1.pdfが見つかりません。PDF しますか?				
	(はい(Y) いいえ(N)			

(4) 弊社サーバーに保存してある学習メモが呼びだされ、自動的に開かれます。内容を更新しサーバーに保存する事で、弊社サーバー に再度、コメントが保存されます。この仕組みにより、別の PC にインストールした iStudy Viewer からでも、同じメモを再現できます。

6 🖬 🖉 n	iStudy Viewer [Volume.1]			- 🗆 X
■ エントリー エキスパート サービス		利用者	<u>s</u>	iStudy ⁻
	全てクリア → 実際 → ページ幅 道振削除 → ページ → 全面面 ページ		パネル 消去 ドネー ボム ボ ボム ボ ボム ボム ボ]
Volume1 (Volume2	~ / /	\$0.0	12.72	d þ 🗙
				-・アイ use only
	Oracle 管理术	Database 11 <i>g</i> クストステップ	Volume 1	システム・テクノロジー
				순社
(1/2C)	111			>
(③ ページ: □1 / 372 ジ 学習コメントが保管が完了しました		」ビト表示[190度回転]]12	1 92% — ()-	++

※ PDFは、お客様の名前とメールアドレスが透かしとして入った状態で表示されます。

以上で、研修日程終了後も、登録されたコースの学習を継続、内容の再確認を行っていただくことが可能です。 ご自宅・ご勤務先では、eKitと学習メモ(XML)を重ねたものを印刷することも可能です。

組織ネットワーク等の制限で、iStudy Viewer のログイン等ができない場合:

iStudy Viewer は、Proxy 設定が可能となっておりますので、お試しください。尚、設定値等については、組織のネットワーク 管理者にお訊ねください。

iStudy Viewer 起動で、ログインを[キャンセル] → [ファイル] → [オプション] → [Proxy 設定]タブ

オプ	ション設定	x
→ 般 Proxy 設定	Proxy設定: アドレス: ポート: ユーザ名: パスワード:	 ✓ インターネットオブションを使用 設定 □ ドメイン認証
省略値 自動標 < ▶	iStudy Virta	□ httpトンネルを使用 ローカルポート:
1	/ersion:3.3.0.0	ОК <i>*+>>tzル</i>

設定の後、iStudy Viewer を一旦終了し、再度 起動してログインを試みてください。

Proxy 設定を登録しても弊社弊社サーバーに接続できない場合:

組織のネットワーク制限のあり方によっては、Proxy 設定を登録しても解決できない場合がございます。 この場合は、ご家庭などネットワーク制限がクリアされている環境から、コメント XML ファイルを入手することで、制限下にある PC でも、コメ ントの再現が可能となります。

- (1) ご家庭などネットワーク制限がクリアされている環境から、iStudy Viewer を起動の上、ログインし、コースを選択してください。
- (2) コースが選択されると、「作業フォルダ」にいくつかのファイルが生成されます。このうち、「テキスト名.xml」を、コメントを再現したいPCに、 USB メモリやオンラインストレージ等を使ってコピーしてください。

🕒 🗣 📔 « Windows7_0S	(C:) • temp	▼ 4 tempの検索		× ۵
整理 ▼ ライブラリに追加 ▼	共有 ▼ スライド ショー	新しいフォルダー	:≡ ▼ [
📙 Program Files (x86) 🔦	名前	日付時刻	種類	サイズ
🐌 ProgramData	D53936JP10_sg2.pdf.note	2015/09/15 17:15	NOTE ファイル	25 k
📕 swshare	D53936JP10_sg2.pdf.sav	2015/09/15 17:15	SAV ファイル	6,552 k
) SWTOOLS	D53936JP10_sg1.pdf.note	2015/09/15 17:15	NOTE ファイル	47 k
] temp	D539361P10_so1.pdf.sav	2015/09/15 17:15	SAV ファイル	9.366 k
] temp_	📄 D53936JP10_sg2.xml	2015/09/15 17:15	XML ドキュメント	45 k
\mu Windows	📄 D53936JP10_sg1.xml	2015/09/15 17:15	XML ドキュメント	1,200 k
<u> </u>	74 D53936JP10_sg2.pdf	2009/07/10 19:10	Adobe Acrobat	6,456 K
D (D:)	🔁 D53936JP10_sg1.pdf	2009/07/10 18:56	Adobe Acrobat	8,267 k
😽 Lenovo_Recovery (Q:				
-	•	m		- F
8個の項目				

- (3) ネットワーク制限下にある PC の「作業フォルダ」に、XML ファイルをコピーします。eKitPDF ファイルも同様にご準備ください。
- (4) iStudy Viewer を起動します。ログイン画面では、「この起動ではサーバは使用しない」にチェックを入れ、[キャンセル]とします。

ſ	ログイン	x
	ロダインID:	
	新規にStudy Cloudへユーザを登録する ▼この起動ではサーバは使用しない	72N

(5) [ファイル] → [開く] とします。



(6) 「コメントファイルの選択」ダイアログが表示されます。XML ファイルを選んで[開く]としてください。2 つ以上のテキストとコメントを開きた い場合は、再度[開く]の作業を繰り返してください。

【 コメントファイルの選択				×
🕖 🖉 🖉 Window	ws7_0S (C:) + temp		tempの検索	م
整理 ▼ 新しいフォル	レダー			
📩 お気に入り 🤺	名前	日付時刻	種類	サイズ
🚺 ダウンロード	🔮 D53936JP10_sg2	2015/09/15 17:15	XML ドキュメント	45 H
📃 デスクトップ 📱	📄 D53936JP10_sg1	2015/09/15 17:15	XML ドキュメント	1,200 H
📃 最近表示した場所				
🔉 STI				
🝊 OneDrive				
Con ちょづきい				
3 Kto v/vh				
□ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y = y + 4 □ + 4 ± y + 4 □ +	•	III		Þ
77	·イル名(N):	-	コメントファイル(*.xm	I) •
			開く(0) キャ	·>セル

※ 上記の手順で再現されたコメントに、なんらかのコメントを追記した場合は、その PC の XML ファイルのみが更新されます。ご自宅の PC などログインした状態の iStudy Viewer とのコメント同期は取られない事になります。 また、コメント保存時に、再度ログインを求められるケースがありますが、キャンセルとし、再度[保存]ボタンを押してください。

既知の不具合・仕様上の制限:

- PDF によっては、使用フォント等の影響で正常に表示されない箇所が出るケースがある
 - ▶ アーカイブページより過去バージョン(3.2.0 が、比較的安定して表示されます)をダウンロードの上、お試しください。
- PDF 上に書く「フリーテキスト」が、範囲内で改行されない
 - > 記述時は自動改行されていますが、再読込時には改行されず表示されます。適宜改行を入れて記述してください。
- [Volume.3] [Volume.1] [Volume.2] といった順番で PDF が表示されてしまう
 - ▶ 教室外では、PDF ファイル名の昇順でタブが並ぶ仕様です。
- コメントの検索を行いたい
 - 「ファイル]→[レポート]→[コメント]とすると、その操作した時にアクティブになっている PDF のコメントが、別タブとなり一覧化されます。
 レポートタブで Ctrl+F とすると、検索ダイアログが登場します。
 尚、PDF 本文の検索は、Acrobat Reader で PDF を開いて検索していただく事を推奨しております。

お問合せ先

http://www.istudy.ne.jp/common/inquire.html

2016 年 7 月 アイスタディ 株式会社